

がくしゅう ふ かえ

# 結ぬ海科の学習振り返りアンケートまとめ（児童用）

## 1 あなたは結ぬ海科が好きですか？

	とても好き	好き	好きではない
1年生	73% (8/11人)	28% (3/11人)	0% (0/11人)
2年生	42% (3/7人)	57% (4/7人)	0% (0/7人)
3年生	67% (6/9人)	33% (3/9人)	0% (0/9人)
4年生	85% (11/13人)	15% (2/13人)	0% (0/11人)
5年生	45% (4/9人)	55% (5/9人)	0% (0/9人)
6年生	60% (9/15人)	40% (6/15人)	0% (0/15人)
全 体	64% (41/64人)	36% (23/64人)	0% (0/64人)

どうしてそう思うのか、わけも書いてみましょう。

《1年生》

- ・色々、海の勉強ができるから。
- ・海がとても好きだから。
- ・海の勉強が楽しかったから。
- ・1、2年生と砂のお城づくりと船遊びや色々なことをできるから。
- ・ビーチクリーンは魚も地球もキレイになるから。
- ・砂のお城づくりや魚まき集会が面白いからです。

《2年生》

- ・魚まき集会でとった魚を食べるのが好きだから。
- ・船を作つて海で遊んだのが楽しかった。
- ・魚をいっぱい捕るのが好きだからです。
- ・海の色々な学習が楽しいからです。

《3年生》

- ・魚まき集会で、色んな魚の事を知れるし、おいしい魚が食べれるからです。
- ・結ぬ海科は大きい行事がたくさんあるからです。
- ・難しいし、大変だけど勉強になるからです。
- ・魚まき集会やビーチクリーンや避難所体験があるからです。
- ・大変だけど勉強になるからです。
- ・魚まき集会で魚を捕つた後、魚の名前を教えてもらってから、3年生は内蔵取りをして気持ち悪かったけど、終わったら、おいしい刺身を食べて美味しかったからです。
- ・魚まき集会では自分達で捕つた魚を調理して魚を食べられるし、避難所体験では普段できないことができるからです。
- ・魚まき集会では色々な種類の魚の名前を知ることができるし、美味しい魚が食べれるからです。また、避難所体験では、いつ地震・津波が来るか分からないから、そのために備える感じで真剣にできるからです。
- ・魚まき集会で魚を取るのが楽しいし、内蔵取りも気持ち良いからです。

《4年生》

- ・魚まき集会や色々な海のことを知れるから。
- ・西表島にしかないから、大切にしたいです。
- ・西表島の良い所、素晴らしいところが分かるからです。
- ・色々行事があったり、海のことが色々知れるからです。
- ・海など、自然が大好きだからです。
- ・他のところにはほとんどない学習だからです。
- ・海のことがわかるし、津波が起つたらどこに逃げれるどこがわかるからです。
- ・自然のこと、地震が起きたとき、生活に使えることが学べるからです。
- ・他の学校ではやっていないことを学べるからです。
- ・海や川のことが勉強できるからです。
- ・命を守る学習をするからです。
- ・海のことについて学べるし、新しい発見があるからです。
- ・西表島のことを深く知れるからです。

### 《5年生》

- ・三大学習で海について考えたり、避難所体験では、本当に起こったことを想定してやれたからです。
- ・前の学校では、海のことについては習わなかつたけど、ビーチクリーンやゴミの多さを知れたり、調べ学習をして、新聞にまとめたりして、海のことがたくさん知れるから。
- ・今海がどうなっているかがわかって、気をつけられるから。
- ・魚、生き物、動物のこと等自然がが好きだからです。
- ・自然が大好きだからです。きれいな海を守っていく方法を考えたり、イリオモテヤマネコがどのように暮らしているのかを見たりすることができるのでいいなと思いました。
- ・大好きな西表島の自然を守る、勉強だからです。
- ・海の恵みや大切さを知ることができるからです。
- ・自分の島の色々なことを知ることができます。

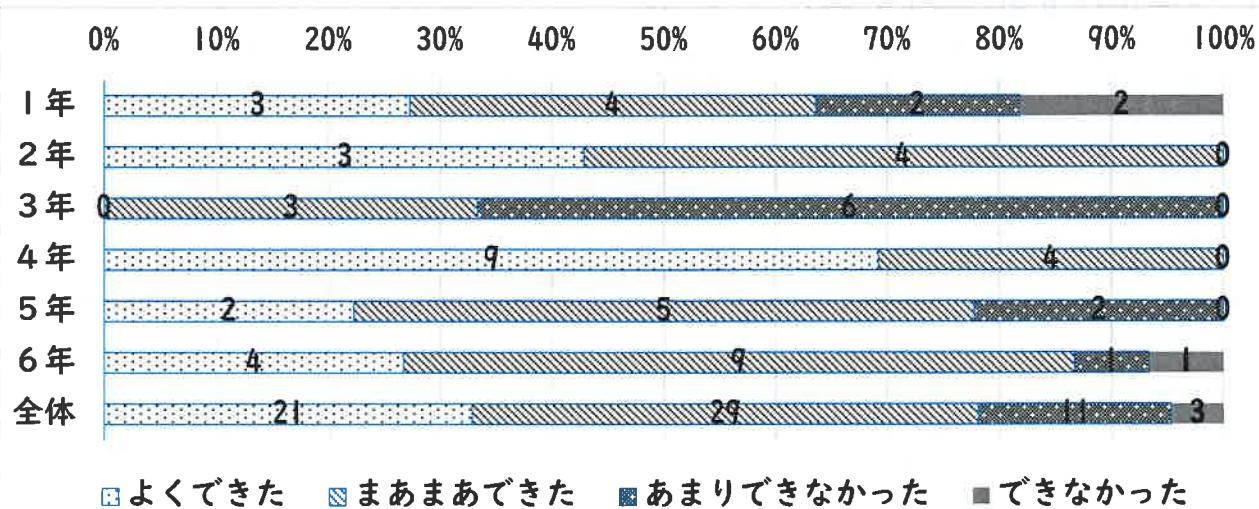
### 《6年生》

- ・海の学習で、NYとも交流できたから。・西表の自然について学べるから。
- ・NY交流や三大行事の魚まきが楽しいし、避難所体験などで色々な事を知れるから。
- ・魚まき集会や魚さばき体験、NY交流などの楽しいことがあるからです。あと、ビーチクリーンなどをするとき海がキレイになって、気持ちいいからです。
- ・魚まきのように楽しみながら、学ぶこともできるし、NY交流で。どうしたら自然や生き物を守れるのだろうと考えることができます。
- ・色々な普段できない、体験ができる、しかも魚まきなど楽しい行事もたくさんあるから。
- ・海のことも知れるし、楽しいから。
- ・魚まきやNYとの交流が楽しく、世界の様子を知ることができます。
- ・NY交流などで、他国との交流ができるから。
- ・魚まき集会が楽しく、海について知れるから。
- ・魚まきができたり、NYの人達や地域の人など色々な人と交流して話せたりできるから。
- ・三大教育が楽しいし、NY交流もめったにできないことだから。魚をさばいたり、海のことをキレイにしたりなど、色々な経験ができるから。

### 【考察1】

好きではないと答えた児童が、0名であり、子どもたちが「結ぬ海科」の学習を意欲的に取り組んでいることがわかる。この興味関心の高さを大切にして、「問い合わせ」の生まれる授業づくりに生かし、次年度も継続して学習を行っていきたい。

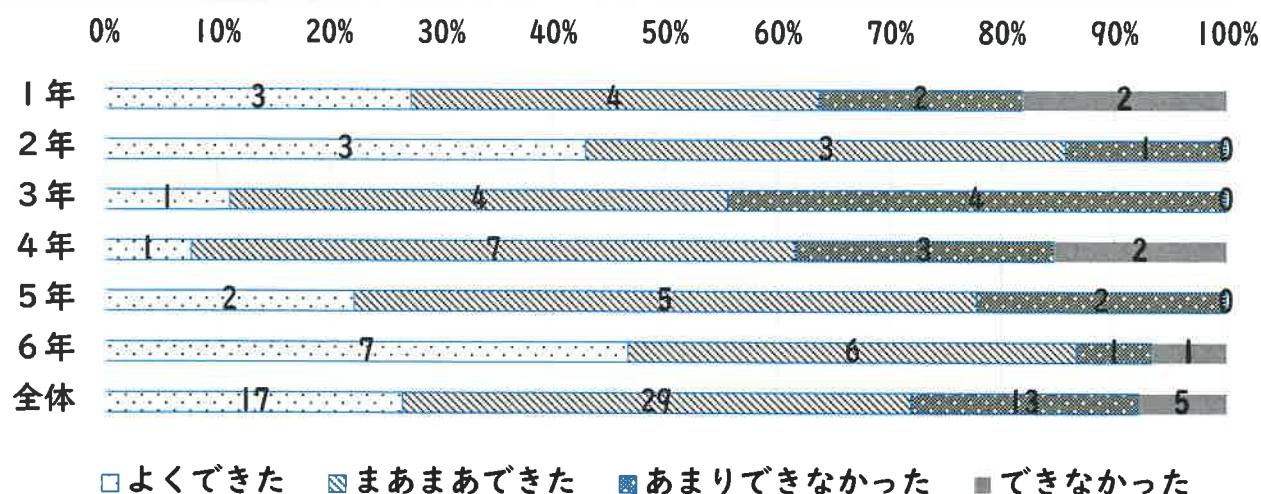
## 2 あなたは問い合わせ(ふしぎだな? どうしてかな?)を見つけることができましたか。



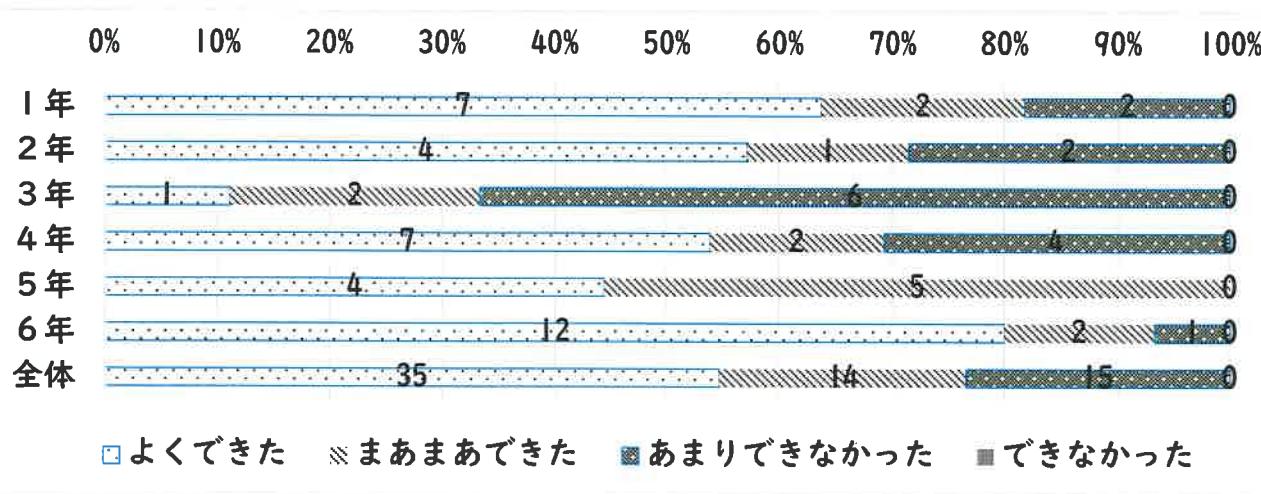
### 【考察2】

8割の児童は、「問い合わせ」を見つけることができている。しかし、活動がやりっぱなしになってしまることが多かったため、ふり返りのワークシート等に「問い合わせ」を記録させたり低学年は聞き取りをしたりして、各学年の課題解決の活動に扱いたい。校内研担当からの声かけを積極的にして、課題解決の授業実践を深めていきたい。

**3 あなたは問い合わせるために、図鑑やクロムブックを見たり、地域の人に聞いたりして調べることができましたか。**



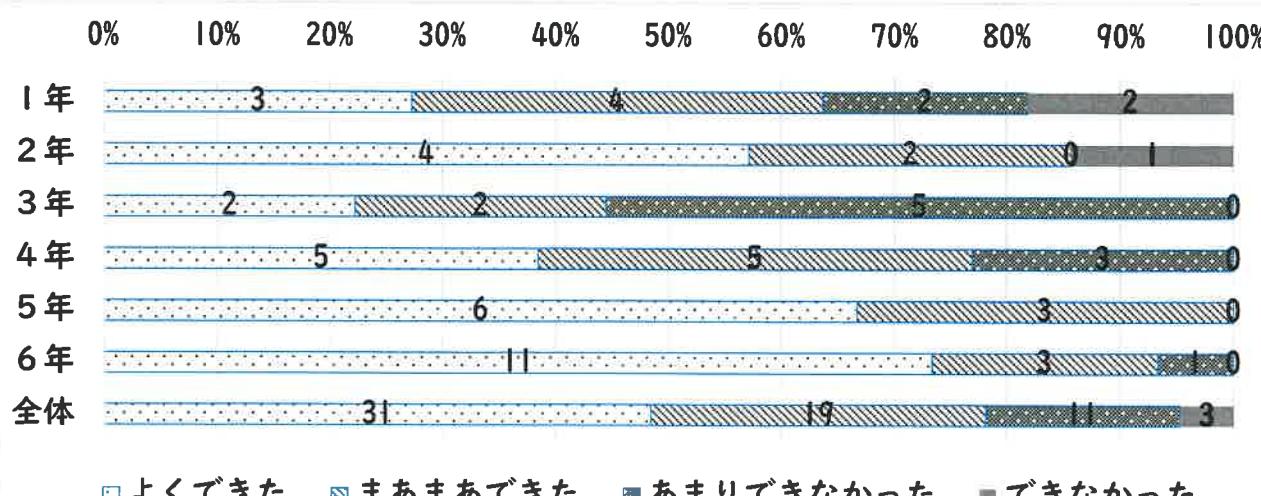
**4 あなたは結ぬ海科で学んだ事を新聞やポスター等にまとめたり、発表したりすることができましたか。**



**【考察3・考察4】**

結ぬ海科の学習をまとめる際に、自分で課題解決を図るための調べ学習の時間が必要。しかし、時間がかかるため、インタビューの機会や資料集め等、教員のサポートが必要である。

**5 あなたは結ぬ海科の学習から自分でできることを見つけることができましたか。**



## 自分でできることを教えてください。

### 《1年生》

- ・魚をよく知ることができた。・ごみひろい

### 《2年生》

- ・船をつくること。・うろことり・オーナメント作り・魚をとる
- ・ビーチクリーンでいっぱいゴミを拾える。

### 《3年生》

- ・嫌だけど、内蔵取りができるようになった。
- ・心臓マッサージができるようになりました。
- ・避難訓練で、あわてず落ち着いて避難ができるようになりました。心肺蘇生法。
- ・ビーチクリーンでゴミの分別ができるようになった。
- ・海のゴミを減らすことができた。

### 《4年生》

- ・ビーチクリーンなど、みんなでゴミをとることができます。
- ・心臓マッサージができるようになりました。
- ・避難訓練で、あわてず落ち着いて避難ができるようになりました。心肺蘇生法。
- ・ビーチクリーンでゴミの分別ができるようになった。
- ・海のゴミを減らすことができた。
- ・ポイ捨てをしない。海を守る。
- ・ビーチクリーンは町のためにやっているから、今後も続けていきたい。
- ・ポイ捨てをしないように、看板をつくること。
- ・西表島の自然（海・山等）を観光客などに守り伝えていく取り組みです。
- ・海を汚さない。
- ・自然破壊をせず、西表島のことをもっと知って、自然を守る。
- ・ペットボトルを極力持たない。

### 《5年生》

- ・ゴミや排気ガスが増えて、海や魚にも支障があるのでできるだけゴミを減らしていきたいです。
- ・海を守るためにできることは、ポイ捨てをしない、ゴミの処理が少なくなるような工夫をする。（マイボトルの活用など）
- ・ビーチクリーンをする。
- ・私は、自然を大切にする為にビニール袋を使わないようにしたい。
- ・エコバックを使い、水筒を持ち歩くようにする。
- ・ペットボトルを使わない。
- ・ポイ捨てをしないでとポスターをつくることができるかも。
- ・ペットボトルをあまり使わずに、マイボトルを使う。

### 《6年生》

- |                                   |                   |
|-----------------------------------|-------------------|
| ・買い物をする時はマイバックを持つ。                | ・ポイ捨てをしない。        |
| ・電気を使わない時は消す（節電）                  | ・ご飯を残さない          |
| ・ペットボトルの再利用                       | ・地震に備えた対策         |
| ・ペットボトルの物を買わないでマイボトルを使う。          | ・ポイ捨てをしない。        |
| ・レジ袋を使わずにマイバックを使う。                | ・ゴミの分別            |
| ・避難所体験で学んだ、心肺蘇生法をする。              | ・魚を三枚におろすことができる。  |
| ・羅臼町の問い合わせを見つけることができた。            | ・水筒を使う。           |
| ・避難所体験を真剣に行う。                     | ・SDGs を知れた。       |
| ・解決策のアイディアを出す。                    | ・SDGs を意識して生活できる。 |
| ・絵などでまとめて、分かりやすくする。               |                   |
| ・地域のビーチクリーンに参加する。                 |                   |
| ・避難所体験で確認したとおり、防災バックの確認を、お家でもできる。 |                   |
| ・ペットボトルがどこから来たかを調べて新聞にまとめることができた。 |                   |

### 【考察5】

8割の児童が自分でできることをみつけることができた。発達段階について、自分ができることを多く認識することができている。海洋教育目標である〈海に親しむ〉〈海を知る〉〈海を守る〉〈海を活用する〉の学習段階を踏まえていることがアンケート結果からわかった。

## 2 あなたは、自分の地いきや西表島のどんなところを誇り(すごい！いいなあ！じまん！)に思いますか？(いくつでもOK)

西表島の誇りに思うこと＼学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全体
自然がいっぱい・豊か・きれい	1	4	3	10	8	12	38
海がきれい・海に魚がいっぱいいる	1	2	3	10	7	7	30
ヤマネコ等、西表にしかいない動植物	8	2	3	6	3	4	26
世界自然遺産に登録された			5			9	14
人がやさしい・地域の人と仲良し			3	3	3	5	14
生きもの・虫がたくさんいる				3	1	4	8
滝や川で遊べる ・滝や川がきれい	1			2		1	4
食べ物がおいしい		1	1	2		1	4
協力する					1	1	2
とっても安全で平和			2				2
森や山がある			1	1			2
人が少なく・穏やか						2	2
地域行事が多い				1		1	2
ビーチクリーンをしているところ				2			2
気候が暖かい				1			1
西表島を大切にしている				1			1
星砂がある	1						1
伝統文化・芸能					1		1
釣りができる						1	1

### 【考察】

前年度同様、その学年も、自分たちが住む西表島を誇りとしていて、豊かな自然・海・生き物たちを未来に残していくことが必要だと感じていることがわかる。魚まき集会等で、海に親しむことで興味関心を持続していくことを大切にしながら、〈海を守る〉活動も意欲的に行えるようにしたい。

## 3 西表島の海でやってみたいことが(遊びや調べ学習)ありますか？(いくつでも)

西表の海でやってみたいこと＼学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全体
釣り	2		4	3	3	5	17
ダイビング			1	3	2	10	16
海で泳ぐ・遊びたい	1	4	3	5	2		15
海の生き物観察・調査（魚・海藻）	7			3	2	2	14
シュノーケル				1	4	3	8
もりつき・海藻取り						3	3
ビーチバレー						4	4
ゴミ拾い	2			1			3
貝殻・シーグラスアート			1	1	1		3
船遊び	1	1		1			3
砂浜遊び（やどかり遊び・宝さがし）				2	1		2
ロックラグビー						2	2
サップ						1	1
キャンプ					1		1
バナナボート				1			1
海の絵を描く				1			1
星砂取り					1		1

西表の海でやってみたいこと＼学年	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	全体
魚を育てる				1			1
ハーリー				1			1
水上バイク						1	1
ビーチフラッグ				1			1
海で働く人のインタビュー			1				1

【考察】

釣り、ダイビング、海で遊びたい、生き物調査等の回答が多かった。また、昨年度と比較すると、海の生き物調査をしたいと思う児童が増えている。これは、結ぬ海科を通して学習した内容から関心が高まったと考えられる。また、昨年度同様、ダイビングや釣りの人気の背景には、海の生き物への関心が高いことが考えられる。海の生き物と触れ合いながら、遊びを通して学習を進めていく手立てが必要だと考える。海中学習は、安全面で難しいため、浅瀬の海岸や釣りを実施して研究を深め、探究的に学習が継続できるような手立てが必要ではないかと考える。

#### 4 結ぬ海科の学習で、よくよく学べた、よく考えたと思うのは、どの学習ですか？

	魚まき集会	ビーチクリーン	防災学習
1年生	7人	8人	7人
2年生	6人	1人	2人
3年生	4人	4人	1人
4年生	5人	7人	3人
5年生	5人	5人	2人
6年生	11人	4人	1人
全 体	38人	29人	16人

どうしてそう思うのか、わけも書いてみましょう。

《1年生》

全部選択：楽しく、話をよく聞いて活動したから、よく学べた。

楽しいから、ちゃんと学習に集中できた。

②ゴミの中に危険なゴミが混ざっていた。

話をよく聞いたから。

③心臓マッサージの仕方がわかった。

《2年生》

①魚を見つけて、取ることができたから。魚を取ることができたから。

魚をいっぱい取って、うろこをとることができるから。

③人を助けることができるから。

《3年生》

①色々な魚の種類を知れたりし、内臓取りの仕方を知れました。

内臓取りやうろこことは生活に生かせるからです。

うろこ取りや内臓取りができて、魚の名前を知れたからです。

魚の命のことについてとても考えることができた。

②ゴミを減らして生き物も人間も平和に暮らせるように分別を頑張ったからです。

ビーチクリーンで分別できて、家でも生かせるからです。

ビーチクリーンはごみを拾って、そのゴミがどこから来たかがわかるからです。

どのくらいゴミが減ったかもわかるし、ゴミのことを考えるからです。

ビーチクリーンをしたら、魚を守れるからです。

③心臓マッサージは強い力ですることが分かったからです。

### 《4年生》

- ①ゲータ川にどんな魚がいるかわかったし、うろこの取り方、鰓や内臓の取り方も分かった。  
魚まき集会では、魚の気持ちがわかったから。  
魚が好きで、いっぱい考えたから。  
魚をいっぱい知れたし、危険生物についても学ぶことができた。
- ②自分たちの海を守れるからです。  
西表島の海をきれいにする取り組みを大切にしたいからです。  
ビーチクリーンではゴミがどこからきているのか考えられるからです。  
改めて、ゴミをポイ捨てすることはよくないと分かったから。
- ③水3リットル・三日分の食べ物を持っておくとよいことを知ることができたから。  
どうやったら心肺蘇生法でカチカチなるか考えたから。

### 《5年生》

- ①西表の魚をただ食べるのではなく、命のありがたさを体験したから。  
魚の名前を知ることができた。海の恵みに感謝すること。  
たくさんの海の命をいただいて、魚などを食べ、海の幸を知ることができたから。
- ②サンゴの白化が進んでいて、魚がマイクロプラスチックを食べている、このままだと西表の海が汚くなると思ったから。海を大事にすること。  
ビーチクリーンでビニール袋とかを、海の生き物が勘違いをして食べたりするから。  
魚たちが絶滅してしまって少しでも多くのごみを拾いたいと思ったから。  
前のビーチクリーンはごみが減っていたので・・

### 《6年生》

- ①魚の追い込み方やゲータ川にいる魚の名前を知ることができた。  
魚裁き体験をして、きれいにさばけるようになったり、魚まき集会でそれを生かして練習よりもきれいにさばけるようになったから。  
三枚おろしができるようになった。  
魚がいる日は、温度が違うかとおもった。  
地域の人と協力できる。魚の種類を知れる。魚の特徴も知れた。  
海岸を掃除して、プラスチックがどれくらい落ちているかをたくさん考えることができた。  
危険生物を学んだり、自然と触れ合い、魚をおいしくさばく方法を学ぶことができました。  
魚のさばき方を学習できた。
- ②マイクロプラスチックなど、プラスチックについての学習や劣化パネルなどを作ったからです。  
ビーチクリーンをちょっとでもすることで、海のごみが少し減って、海の生き物が助かるなどを考えることができたからです。
- ③家族で防災会議ができた。

## 9 今年度の学習や活動の中で、SDGsについてつながりを考えたり、学んだりできましたか。

	よくできた	まあまあできた	あまりできなかった
1年生	0人	0人	11人
2年生	3人	4人	0人
3年生	3人	5人	1人
4年生	2人	9人	2人
5年生	4人	4人	1人
6年生	13人	2人	0人
全 体	25人	24人	15人

### 【考察】

研究主任の共通確認不足である。次年度は、年度初めにパワーポイントで児童にSDGsについて周知し、教室の掲示物の掲示、SDGsカードの活用を呼びかけを行い、学校統一した研究を行っていきたい。